

健診検査センターニュース

No.559 号

運営委員会より

8月18日（木）平成28年度第5回の運営委員会を開催いたしました。

1. 特定健診7月の受診者数は、下記のとおりでした。

	7月受診数（前年比）	累 計（前年比）	函館市国保受診率 7月現在 5.43% / 目 標 30.0%
函館市国保	1,205 人（△ 59）	2,844 人（△ 203）	
後期高齢者	769 人（ 7）	1,572 人（△ 31）	
その他	207 人（△ 14）	546 人（△ 61）	
合 計	2,181 人（△ 46）	4,962 人（△ 295）	

実施機関：96 施設／登録機関 101

2. 28年7月の健診検査事業収入は、下記のとおりでした。

	7月（前年同月比）	28年度累計（前年比）
一般検査収入	84.5 %	91.9 %
健診収入	92.6 %	103.0 %
合 計	88.8 %	96.7 %

3. 9月3日（土）、4（日）に函館市で開催される第39回東北・北海道医師会共同利用施設連絡協議会についての報告がありました。

《 ちょっと一言 》

ここ半月はリオデジャネイロ五輪の日本選手の活躍で皆さんも盛り上がったことと思います。適度な運動は身体機能を高め、健康寿命の維持に良いことは承知の事実ですが、オリンピック選手のレベルになると果たしてどうなのでしょう？ 女性運動選手特有の3徴候として「骨粗鬆症、無月経、摂食障害」という概念が指摘されています。原因→結果という関係では摂食障害(エネルギー不足)→無月経→骨粗鬆症なのですが、特に体操、新体操、マラソン、フィギュアスケートなど、体脂肪が「悪」とされる競技で多いはずで、マラソン選手の疲労骨折などはまさにこの3徴候の典型でしょう。

かつてフローレンス・ジョイナーというアメリカ人の短距離選手がいました。奇抜なファッションやネイルを施した長い爪など、運動するには快適とは思えない様相で競技をしていたので、ご記憶の方も多いと思います。彼女の体格や声はおよそ女性とは思えない状況だったため、ドーピング疑惑が囁かれましたが、ドーピング検査が厳しくなるのと時期を合わせたかのように引退、その後38歳という若さで急死しました。彼女のファッションは「ドーピングによる男性化を隠すためだったのでは」とまで言われました。

自分が子供だった頃、オリンピックといえは大活躍していたのが旧東ドイツでしたが、女子水泳選手の筋肉もりもりな体を見て、女性も鍛えるとこんなに凄い筋肉女になれるんだ、と素直に驚嘆した記憶があります。ドーピングに関しては、どんなにルールや検査を厳しくしても、やる人はばれないようにやるのでしょいうね。人間って、向上心(競争心?)がありすぎて、いい悪いは置いといて、なんでもどんどんエスカレートさせる生き物ですよ。

(文責 小葉松洋子)

検査受託一時中止のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
この度、下記の検査項目の測定試薬におきまして、試薬原料の安定的な調達が不可能となり、検査を一時停止するとの連絡が委託先よりございました。

何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

一時受託中止日： 平成 28 年 8 月 30 日（火）ご依頼分より一時受託中止

一時中止項目： 3550 Hevb6.02（ラテックス由来）

備 考	測定試薬供給遅延のため
-----	-------------

※検査受託再開の時期につきましては、改めてご案内申し上げます。

検査受託中止のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
この度、下記の外注検査項目におきまして、すでに検査受託中止となっていることが判明しました。

連絡が遅くなり大変申し訳ありませんが、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

受 託 中 止 日： 平成 28 年 7 月 1 日（金）ご依頼分より受託中止

受託中止項目： 1020 遊離脂肪酸（FFA、NEFA）

備 考	検査試薬販売中止および保険適用外となるため
-----	-----------------------

公益社団法人函館市医師会 函館市医師会健診検査センター
TEL 0138-57-6571・FAX 0138-57-6580
E-mail : info@hma-labo.jp